C言語コーディング規則

「C/C++言語」のプログラムを作る際には、以下のルールが参考になる。

コーディングルール

C言語は、かなり自由のある記述ができる反面、記述の仕方によっては判りにくかったり思わぬバグも入りこんだりする。昨今は以下に記載のようなコーディングルールが規格化されている。ここに書かれているような事を心がけることで、信頼性・保守性・移植性・効率性などで品質が安定する事が期待できる。

資料	出典	備考
「組込みソフトウェア開発向けコーディング作法ガイド（C言語版）（ESCR）」	IPA 情報処理推進機構	203ページもあり、とても参考になる
ESCR C（C++/MISRA C（C++/CERT C（C++/CWE 対応表	同上↑	

コメント記述ルール

ソース上に記述するコメントをDoxygenの規則に従った記述とする事で、見栄えのよいドキュメントが生成できる。以下の記事に従ったコメント記述がお勧め。

「Doxygen記述ルール」

Rules

From:
https://www.yokoweb.net/dokuwiki/ - **新石器Wiki**

Permanent link:
https://www.yokoweb.net/dokuwiki/programing/c-language/c-language-coding-rules?rev=1582768178

Last update: **2020/02/27 10:49**